

# 欧州馬術レポート

週刊Gallop 2022年4月号掲載（最終回）



日本中央競馬会所属

## ◆佐々紫苑

(さっさ・しおん)

1995年東京都生まれ。早稲田大学卒。2012年全日本ジュニアライダー総合馬術選手権優勝。15、16年全日本ヤングライダー総合馬術選手権連覇。20年4月にJRA日本中央競馬会入会。17年から5年間、日本馬術連盟アンバサダーライダーを務めた。

## 馬心伝心 —奮闘記part II—

佐々紫苑

Shion Sassa



馬の荒い息遣いとひづめが地面をたたきつける力強い音だけが響く無観客の競技会場。一体誰がこんな事態を想像することができたでしょうか。2013年に東京オリンピック・パラリンピックの開催が決定したとき、鳥肌が立つ思いで興奮したことを昨日のこのように覚えています。馬術アンバサダーとして活動を始めて約5年。コロナ禍、外に出ることもままならず、競技会も開催できず、まさかの東京大会延期。自分の周りで起きていることが現実か

どうか信じられなかったのは、皆さんも同じだと思います。

そんな中、たくさんの方々の力をお借りして、馬術の魅力を伝えるため、そして馬という生き物の素晴らしさを感じていただけるようさまざまな活動に参加させていただきました。馬術アンバサダーとしての任期はこれで終わりますが、私はこれからも変わらずに、勝手に馬術アンバサダーとして活動を続けていきたいと思っています。引き馬体験をした子供たちが将来オリンピックライダーになってくれたら、なんていう夢もあります。世田谷の馬事公苑は来年再オープン予定。そこで皆さんとお会いできる日が待ち遠しいです。馬たちの心が皆さんに伝わるように書きつづったこのコラム『馬心伝心』も今回でお別れです。今までお付き合いいただき本当にありがとうございました！



これからも走り続けます！

(Photo : c3.photography)

## Let's enjoy Dressage

高田茉莉亜

Maria Takada



アイリッシュアラン乗馬学校所属

## ◆高田茉莉亜

(たかだ・まりあ)

1994年東京都生まれ。慶應義塾大学卒。2010、11年に全日本ジュニアライダー馬場馬術選手権連覇。16年の全日本ヤングライダー馬場馬術選手権で史上初の4連覇を達成した。17年から5年間、日本馬術連盟アンバサダーライダーを務めた。

馬術アンバサダーライダーとしての5年間は、私にとって変化の多い5年間でした。アンバサダーライダーに就任して間もなく日本から馬術の本場ドイツへ渡り、4年間の修業がスタート。愛馬ブリタニアとの出会い、アジア大会への挑戦、そして挫折。グルーム（競技馬のお世話をするスタッフ）としては2018年の世界選手権、2021年の東京オリンピックを経験させていただきました。

競技活動の傍ら、アンバサダーライダーとしてヨーロッパで得た知識や経験、そして馬術日本代表選手の海外での活躍を『週刊Gallop』や自身のSNSを通して発信。ミルコ・デムーロ騎手とのトークショー（サンスポ主催）など、さまざまなイベントにも参加させてもらい、競馬ファンの皆さんともたくさん交流できたのではないかと思います。

昨年末日本へ帰国し、学生時代からの古巣であるアイリッシュアラン乗馬学校にインストラクターとして就職。新たなチャプターがはじまったこのタイミングで、アンバサダーライダーを卒業することになりました。残念ながら、ここでの連載も今回が最後ですが、引き続き馬術普及に向けて尽力していきます！

これまでご愛読いただき、本当にありがとうございました。これからも100万馬力でがんばりきー！

P. S. 直近にはアジア大会選考会を控えています。4年前の悔しさを晴らすべく頑張ります！

P. S. 直近にはアジア大会選考会を控えています。4年前の悔しさを晴らすべく頑張ります！



2017年から東京オリンピックまでの5年間、アンバサダーライダーとして活動してきた3人(左から、佐々紫苑、小牧加矢太、高田茉莉亜)

(Photo : Yusuke Nakanishi/JEF)



(本人提供)